

## 主な機能比較

機能	LaserCut 5.5	LaserCut 6.1J	LaserCut LT
対象機種	SUNMAX-QSシリーズ SUNMAX-GSシリーズ	SUNMAX-RSシリーズ SUNMAX-LT5030 MPC搭載機 SUNMAX-LT6040 MPC搭載機 SUNMAX-LT1390 (SUNMAX-GSシリーズ ※1)	SUNMAX-LT5030 SUNMAX-LT6040
対象コントローラ	MPC6535 MPC6565	MPC6585	LNC-LS240A
操作パネル	PAD-03	PAD-03 ※2 PAD-04 PAD-LT	PAD1000-JWK
レーザー加工機との接続	USBケーブル	USBケーブル LANケーブル	USBケーブル
加工データのダウンロード方法	USBケーブル接続 USBフラッシュメモリ経由	USBケーブル接続 LANケーブル接続 USBフラッシュメモリ経由	USBケーブル接続 USBフラッシュメモリ経由
USBキー (ドングル)	必須	不要	不要
加工モード	切断 彫刻 傾斜彫刻 ホール (ペンカット)	切断 彫刻 彫刻・切断 傾斜彫刻 ※3 ホール (任意の加工モード ※4)	切断 彫刻 傾斜彫刻 ※5 ホール
ファイル形式 ※6	*.ECP	*.FTP	*.CE
インポート可能ファイル形式	切断・彫刻・傾斜彫刻が可能なフォーマット PLT、AI、DXF、DST、NC 彫刻・傾斜彫刻が可能なフォーマット BMP(モノクロビットマップ) インポート後にLaserCutで「網化」を行うことにより写真彫刻が可能なフォーマット(そのままでは加工できません) BMP(モノクロビットマップ以外)、JPG・JPEG、GIF、PNG、TIF・TIFF、TGA、PCX	切断・彫刻・彫刻+切断・傾斜彫刻が可能なフォーマット PLT、HPG、AI、DXF、DST、NC 彫刻が可能なフォーマット※4 BMP、DIB	切断、彫刻が可能なフォーマット PLT、AI、DXF、DST 彫刻が可能なフォーマット BMP、JPG、JPEG、GIF
エクスポート可能ファイル形式	PLT、DXF	PLT、DXF	PLT、DXF
レイヤー数	40	50	20
対応OS	Windows 2000 Windows XP Windows Vista Windows 7 Windows 8、8.1 Windows 10	Windows XP Windows Vista Windows 7 Windows 8、8.1 Windows 10	Windows XP Windows Vista Windows 7 Windows 10

※1 コントローラをMPC6585に変更し、操作パネル交換(バージョンにより)を行うことにより、LaserCut6.1Jを使用できるようになります(オプション)。

※2 Ver5.0.7 以降対応化

※3 アウトラインデータのみ傾斜彫刻可能です。インポートしたビットマップ画像データは傾斜彫刻できません。

※4 任意の加工設定を加工モードして登録できます。

※5 傾斜彫刻は正常に加工できません。

※6 各ファイル形式に相互のデータ互換性はありません。画像データが含まれていない加工データはPLTファイル等にエクスポートし、インポートすることによりコンバートは可能です。

## 作成可能オブジェクトの比較

機能	LaserCut 5.5	LaserCut 6.1J	LaserCut LT
直線	○	○	○
四角形	○	○	○
多角形・折れ線	○	「直線」と統合されています	○
円形・楕円形	○	○	○
ベジェ曲線	○	○	○
文字列	○	○	○
特殊文字列	○	「文字列」と統合されています	×

## 編集機能の比較

機能	LaserCut 5.5	LaserCut 6.1J	LaserCut LT
デザイン画面の印刷	○	×	△
インポートデータの自動処理	×	○	×
コピー 切り取り 貼り付け	○	○	○
元に戻す やり直し	○	○	○
二点間の相対位置表示	×	○	×
センタリング	○	○	○
四隅への移動	×	○	×
位置合わせ(整列)	○	○	○
回転	○	○	○
左右反転	○	○	○
上下反転	○	○	○
ノードの編集	○	△※7	△※7
サイズの変更	○	○	○
配列配置	○	○	○
データの位置決め	○	○	○
レーザー加工機との接続状態表示	×	○	○
バーチャルプリンタの待機キュー数表示	×	○	×

※7 各ノードの数値による座標指定はできません

## 表示機能の比較

機能	LaserCut 5.5	LaserCut 6.1J	LaserCut LT
拡大表示	○	○	○
縮小表示	○	○	○
表示移動	○	○	○
加工エリアの表示	○	○	○
データの全体表示	○	○	○
ノードマークの非表示化	×	○	×

## ツール機能の比較

機能	LaserCut 5.5	LaserCut 6.1J	LaserCut LT
データチェック	クローズ オーバーラップ 自己交差 交差	クローズ オーバーラップ 自己交差 交差 シャープ	クローズ オーバーラップ
画像の網化	○	×	×
カラー画像のベタ彫刻	×	○	×
平滑化	○	○	○
線の統合	○	○	○
重複線の削除	×	○	×
オフセット	○	○	○
断線	×	○	×
出力順序	○	○	○
手動／自動出力順序の混在	×	○	×
出力順序シミュレーション	×	○	×
データ全体の配列出力	○	○	○
任意のオブジェクトの配列出力	×	○	×
レーザー原点	○	○	○
オブジェクトのフィルタ検索	×	○	×
シミュレーション	○	○ ※8	○
ワークエリアよりも大きなデータの加工	×	○ ※9	×
導光板彫刻	×	△ ※10	×

※8 彫刻時の助走区間も別色で描画します。

※9 「ベッド分割」によりY軸方向の超過サイズに対応します。

※10 ベータ版です。現在はお問い合わせ等のサポートは受け付けておりません

## 加工機制御の比較

機能	LaserCut 5.5	LaserCut 6.1J	LaserCut LT
レーザーヘッドの移動	○	○	○
原点復帰	○	○	○
加工範囲の移動	○	○	○
加工範囲の切断	○	○	○
レーザー出力	○	○	○
加工開始、停止、一時停止・再開	△ ※11	○	○
即時原点	○	○	○
任意オブジェクトのみの加工	×	○	×
非保存データの命名	×	○	○
レーザー加工機の診断	×	○	×
ファームウェアのバージョンチェック	×	○	×
切断加工時のバックラッシュ補正	×	○	×
彫刻の均一幅走査	×	○	×

※11 OSの種類によって、正しく動作しない場合があります。